

④研究発表実績

ア 学会誌等

- [1] H. Hiramuki, H. Okada, K. Mase, "Performance Comparison of ARQ Schemes for Network Coding in Ad Hoc Networks," IEEE International Workshop on Wireless Distributed Networks, (2008年9月, Cannes, France)
- [2] Shouguang JIN, K. Mase, "A Hidden-Exposed Terminal Interference Aware Routing Metric for Multi-Radio and Multi-Rate Wireless Mesh Networks," IEICE Transactions on Communications, Vol. E92-B, No. 3, pp. 709-716, Mar. 2009
- [3] L. Speakman, Y. Owada, K. Mase, "Looping in OLSRv2 in Mobile Ad-Hoc Networks, Loop Suppression and Loop Correction", IEICE Transactions on Communications, Vol. E92-B No. 4 pp. 1210-1221 (2009年4月)
- [4] 五井智明、岡田啓、間瀬憲一、"VANETのための周辺ノードからの干渉を考慮した動的チャネル選択システム"、電子情報通信学会論文誌 Vol. J93-B No. 2 pp. 143-152 (2010年2月)
- [5] N. Azuma, K. Mase, H. Okada, "A Proposal of Low-overhead Routing Scheme for Layer 3 Wireless Mesh Networks", International Symposium on Wireless Personal Multimedia Communications (Sendai, Japan) (2009年9月9日)
- [6] T. Umeki, H. Okada, K. Mase, "Evaluation of Wireless Channel Quality for an Ad Hoc Network in the Sky, SKYEMESH", The Sixth International Symposium on Wireless Communication Systems 2009 pp. 585-589 (Siena, Italy) (2009年9月10日)
- [7] H. Okada, K. Akima, K. Mase, "An Overhead Reduction Strategy for Weak Duplicate Address Detection in Mobile Ad Hoc Network", IEEE International Symposium on Personal Indoor and Mobile Radio Communication (Tokyo) (2009年9月16日)
- [8] K. Mase, H. Okada, Y. Nakano, "RSSI-based Cross Layer Link Quality Management for Layer 3 Wireless Mesh Networks", International Conference on Software, Telecommunications and Computer Networks (Hvar, Korcula) (2009年9月24日)
- [9] K. Nakajima, K. Mase, H. Okada, "A Congestion Control Scheme for Layer 3 Wireless Mesh Networks", Asia-Pacific Conference on Communications (Shanghai, China) (2009年10月9日)
- [10] H. Kitahara, H. Okada, K. Mase, "Experimental Evaluation of a Novel Transmission Rate Assignment Scheme in Wireless Mesh Networks", IEEE Consumer Communications and Networking Conference (Las Vegas) (2010年1月9日)
- [11] 間瀬憲一、岡田啓、東信博、山口匠、"インターネットと連携した避難所利用者のためのメッセージ通信システム"、電子情報通信学会論文誌、 Vol. J93-B No. 10 pp. 1356-1367 (2010年10月)
- [12] X. Liu, H. Makino, K. Mase, "Improved Indoor Location Estimation using Fluorescent Light Communication System with a Nine-channel Receiver", IEICE Transactions on Communications Vol. E93-B No. 11 pp. 2936-2944 (2010年11月)
- [13] 岡田啓、秋間和樹、信太貴之、間瀬憲一、"MANETにおける部分鍵を用いた重複アドレス検出方式"、電子情報通信学会論文誌 Vol. J93-B No. 11 pp. 1522-1530

(2010 年 11 月)

- [14] K. Mase, H. Okada, N. Azuma, “Development of an Emergency Communication System for Evacuees of Shelters”, IEEE Wireless Communications and Networking Conference (Sydney, Australia) (2010 年 4 月)
- [15] H. Okada, K. Mase, “Performance Analysis of Wireless Mesh Networks with Three Sector Antennas”, International Conference on Wireless Communications and Mobile Computing pp.1232-1236 (Caen, France) (2010 年 7 月)
- [16] T. Sakamoto, K. Mase, “A Distributed Link Quality Measurement Control Protocol for Wireless Mesh Networks”, Wireless Personal Multimedia Communications (Recife, Brazil) (2010 年 10 月)
- [17] X. Liu, H. Okada, K. Mase, “Performance of Wireless Mesh Networks with Three Sector Antenna”, The 6th International Conference on Mobile Ad-hoc and Sensor Networks (Shanghai, China) (2010 年 12 月)
- [18] K. Mase, “How to Deliver Your Message From/To Disaster Area”, IEEE Communications Magazine (2011 年 1 月)
- [19] K. Mase, “Layer3 Wireless Mesh Networks—Mobility Management Issues”, IEEE Communications Magazine (2011 年)
- [20] S. Doki, H. Okada, K. Mase, “Error Correction Using Time-Dependent Correlation and Transmit Power Control in Sensor Networks,” IEICE Transactions on Communications, vol.E91-B, no.11, pp.3426-3433, Nov. 2008.
- [21] H. Okada, A. Takano, K. Mase, “A Proposal of Link Metric for Next-Hop Forwarding Methods in Vehicular Ad Hoc Networks,” IEEE Consumer Communications and Networking Conference (2009 年 1 月, Las Vegas)
- [22] 間瀬憲一、岡田啓、大和田泰伯、“中山間被災地復興へ向けた無線ブロードバンド提供の実戦的取組み —山古志ねっと共同実験プロジェクトの概要—”, 電子情報通信学会学会誌, vol. 91, no. 10, pp. 857-861, 2008 年 10 月

イ 口頭発表

- [1] 間瀬憲一、岡田啓、“中山間地ブロードバンドの実践と避難所通信システムの開発”、新潟大学災害復興科学センター 成果報告会、新潟県自治会館、平成 20 年 12 月 3 日
- [2] 間瀬憲一、岡田啓、“避難所通信システムの構想と実証実験”、アドホックネットワークプラットフォームに関するコンソーシアム、機械振興会館、平成 20 年 12 月 12 日
- [3] 伊藤梓佐、岡田啓、間瀬憲一、“無線メッシュネットワークにおけるレート選択・設定法に関する検討”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-24、pp. 55-60、2008 年 7 月
- [4] 北原弘隆、岡田啓、間瀬憲一、“無線メッシュネットワークにおいてノード毎に伝送レートを割り当てる手法の検討”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会、B-21-8、p. 366、2008 年 9 月
- [5] 中野美子、岡田啓、間瀬憲一、“受信信号強度を用いた ETT 推定手法の提案と評価”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-29、pp. 1-6、2008 年 10 月
- [6] 平向浩也、岡田啓、間瀬憲一、“アドホックネットワークにおける NACK を用いたネットワークコーディングの検討”、情報理論とその応用シンポジウム、pp. 786-791、2008 年 10 月
- [7] 間瀬憲一、岡田啓、“[技術展示] 避難所通信システムの試作”、電子情報通信学会技術

研究報告、2008年12月11日

- [8] 伊藤梓佐、岡田啓、間瀬憲一、“無線メッシュネットワークにおける半固定レート制御方式の提案”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-67, pp.17-22, 2009年3月
- [9] 秋間和樹、岡田啓、間瀬憲一、“MANETにおける分割キーを用いた重複アドレス検出方式に関する検討”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-73, pp.53-58, 2009年3月
- [10] 今井智章、岡田啓、間瀬憲一、“リンク品質を考慮した無線メッシュネットワーク自動構築プロトコルの提案と評価”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-72, pp.47-52, 2009年3月
- [11] 東信博、岡田啓、間瀬憲一、“無線メッシュネットワークにおける端末経路計算方式の提案”、電子情報通信学会 総合大会、B-21-9, p.665, 2009年3月
- [12] 岡田啓、間瀬憲一、“オープン・メッシュネットワークの研究開発”、ワイヤレス・テクノロジー・パーク 2009 (横浜) (2009年5月12日)
- [13] 中島幸平、岡田啓、間瀬憲一、“無線メッシュネットワークにおけるネットワーク層輻輳制御方式の提案”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2009-3 pp.13-16 (調布) (2009年5月22日)
- [14] 北原弘隆、岡田啓、間瀬憲一、“無線メッシュネットワークにおけるノード単位での送信レート割り当て手法の実験・評価”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2009-14 pp.31-36 (京都) (2009年7月22日)
- [15] 間瀬憲一、“[招待講演]衛星と無線メッシュネットワークを利用する避難所通信システム”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 (新潟市) (2009年9月16日)
- [16] 東信博、間瀬憲一、岡田啓、“無線メッシュネットワークにおける端末IPアドレス問い合わせ方式の提案と評価”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 B-21-1 p.414 (新潟) (2009年9月15日)
- [17] 信太貴之、岡田啓、間瀬憲一、“分割鍵DAD方式における鍵分割数に関する検討”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 B-21-2 p.415 (新潟) (2009年9月15日)
- [18] 中島幸平、間瀬憲一、岡田啓、“レイヤ3メッシュネットワークの輻輳制御方式の評価”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 B-21-3 p.416 (新潟) (2009年9月15日)
- [19] 松田透、今井博英、間瀬憲一、“OLSRv2の実装とテストベッドによるスケーラビリティの評価”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 B-21-5 p.418 (新潟) (2009年9月15日)
- [20] L. Speakman, K. Mase、“Effect of Node Mobility on Performance of OLSRv2 in MANETs with respect to Loop Formation”、Communications Society Conference of IEICE BS-10-27 pp.S117-S118 (Niigata) (2009年9月17日)
- [21] 間瀬憲一、“[招待講演]大規模災害復興を支援する情報通信技術”、第18回地理情報システム学会(新潟) (2009年10月)
- [22] 松田透、今井博英、間瀬憲一、“大規模テストベッドによるOLSRv2のスケーラビリティ評価”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2009-24 pp.13-18 (仙台) (2009年10月22日)
- [23] 岡田啓、間瀬憲一、“3セクタアンテナを用いた無線メッシュネットワークの性能評価”、電子情報通信学会技術研究報告 (浜松) (2010年1月21日)
- [24] 川崎勉、岡田啓、間瀬憲一、“[技術展示]オープン・メッシュネットワークテストベッド構築”、電子情報通信学会技術研究報告 (浜松) (2010年1月21日)

- [25] 岡宏典、岡田啓、間瀬憲一、“地上端末を経由するスカイメッシュの通信品質に関する実験とその評価”、電子情報通信学会技術研究報告（浜松）（2010年1月22日）
- [26] 平向浩也、岡田啓、間瀬憲一、“マルチホップ無線ネットワークにおけるNACKを用いたネットワークコーディングの性能評価”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2009-70 pp.13-18（横須賀）（2010年3月4日）
- [27] 信太貴之、岡田啓、間瀬憲一、“分割鍵DAD方式の改良とテストベッドによる性能評価”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2009-78 pp.53-58（横須賀）（2010年3月5日）
- [28] 大和田泰伯、岡田啓、間瀬憲一、“通信シミュレータにおける計測統計情報に基づいた電波伝搬のモデル化手法の一検討”、電子情報通信学会 総合大会 B-21-5 p.655（仙台）（2010年3月16日）
- [29] 川崎泰就、間瀬憲一、岡田啓、“無線メッシュネットワークにおける半固定レート設定方式の実装と評価”、電子情報通信学会 総合大会 B-21-6 p.656（仙台）（2010年3月16日）
- [30] 平向浩也、間瀬憲一、“無線メッシュネットワークにおける半固定レート選択方式の評価”、電子情報通信学会 総合大会 B-21-7 p.657（仙台）（2010年3月16日）
- [31] 梶田剛広、間瀬憲一、“鳥類モニタリングシステムにおける位置情報取得・蓄積方式”、電子情報通信学会 総合大会 B-20-53 p.637（仙台）（2010年3月）
- [32] 間瀬憲一、牧野秀夫、平野圭蔵、“鳥類モニタリングシステムの提案”、電子情報通信学会 総合大会 B-20-65 p.649（仙台）（2010年3月）
- [33] 坂本貴彦、間瀬憲一、“無線メッシュネットワークにおけるリンク品質測定制御法に関する検討”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2010-4 pp.15-20（東京）（2010年5月）
- [34] 富樫知也、間瀬憲一、岡田啓、“無線メッシュネットワークにおける最適レート固定設定方式の検討”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2010-5 pp.21-26（東京）（2010年5月）
- [35] 小菅基史、中島幸平、間瀬憲一、岡田啓、“レイヤ3無線メッシュネットワークにおける輻輳制御方式の検討”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2010-6 pp.27-30（東京）（2010年5月）
- [36] 川崎 勉、間瀬 憲一、“無線メッシュネットワークにおけるネットワーク自動構築法に関する検討”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2010-16 pp.33-37（函館）（2010年7月）
- [37] 東信博、間瀬憲一、“レイヤ3無線メッシュネットワークにおける端末ローミング時のIPアドレス解決時間の評価”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2010-20 pp.57-62（函館）（2010年7月）
- [38] 間瀬憲一、“大規模無線メッシュネットワークの実証実験”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会（大阪）（2010年9月）
- [39] 間瀬憲一、“甚大災害における通信のセーフティネット”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会（大阪）（2010年9月）
- [40] 坂本貴彦、間瀬憲一、“無線メッシュネットワークにおけるリンク品質測定時の並列ブロードキャスト方式の評価”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 B-21-6（大阪）（2010年9月）
- [41] X. Liu、H. Okada、K. Mase、“Performance of Wireless Mesh Networks with Three

- Sector Antenna”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2010-43 pp.115-120 (大阪) (2010年10月)
- [42] 今井博英、間瀬憲一、“リンクメトリックを用いたOLSRv2の性能評価”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2010-39 pp.91-96 (大阪) (2010年10月)
- [43] 大津翔平、岡田啓、“3セクタアンテナを用いた無線メッシュネットワークのシミュレーション評価”、電子情報通信学会技術研究報告 AN2010-42 pp.109-114 (大阪) (2010年10月)
- [44] 東信博、間瀬憲一、“レイヤ3無線メッシュネットワークにおけるモバイル端末経路計算機能の実装と性能評価”、電子情報通信学会技術研究報告 (広島) (2011年1月)
- [45] 今井博英、間瀬憲一、“大規模テストベッドによるリンクメトリックを用いたOLSRv2の性能評価”、電子情報通信学会総合大会 (東京) (2011年3月)
- [46] 富樫知也、間瀬憲一、岡田啓、“無線メッシュネットワークにおける半固定レート設定方式のテストベッドを用いた評価”、電子情報通信学会技術研究報告 (千葉) (2011年3月)
- [47] 中島幸平、岡田啓、間瀬憲一、佐々木武彦、渡邊一弘、板倉英三郎、“IEEE 802.11n 無線メッシュネットワークのチャネル構成とテストベッドを用いた性能評価”、電子情報通信学会技術研究報告 (千葉) (2011年3月)
- [48] T. Fujiwara, H. Okada, K. Mase, “An Experimental Evaluation of IEEE 802.11n Rate Adaptation”、電子情報通信学会技術研究報告 (千葉) (2011年3月)
- [49] 大和田泰伯、今井博英、岡田啓、間瀬憲一、“リンク品質実測値を用いた無線メッシュネットワークのシミュレーション評価”、電子情報通信学会技術報告 (広島) (2011年1月)
- [50] 川崎泰就、築井雄、岡田啓、大和田泰伯、間瀬憲一、“アドホックネットワークにおけるリンクバッファ方式の実装と性能評価”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-7、pp.37-40、2008年5月
- [51] 松川忠裕、高野朗、岡田啓、間瀬憲一、“車々間アドホックネットワークを用いた平均走行速度推定方式—メッセージ量の削減方式の提案—”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-5、pp.25-30、2008年5月
- [52] 平向浩也、岡田啓、間瀬憲一、“ネットワークコーディングを適用したアドホックネットワークにおけるパケット再送方式の検討”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-12、pp.57-60、2008年5月
- [53] 信太貴之、大和田泰伯、岡田啓、間瀬憲一、“OLSRv2におけるゲートウェイ集約方式の実装と評価”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-8、pp.41-44、2008年5月
- [54] 岡田啓、高野朗、五井智明、間瀬憲一、“次ホップ中継方式のためのリンクメトリックに関する一検討”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会、B-21-7、p.365、2008年9月
- [55] 土岐卓、岡田啓、間瀬憲一、“実観測データによる送信情報系列の相関を利用した誤り訂正復号法の性能評価”、電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会、B-20-5、p.341、2008年9月
- [56] 五井智明、岡田啓、間瀬憲一、“VANETにおけるリンクの状態を考慮した動的インタフェース選択手法”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-34、pp.27-32、2008年10月
- [57] 岡田啓、高野朗、間瀬憲一、“次ホップ中継方式における位置情報とリンク品質を考慮した次ノード選択手法”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-56、pp.25-30、2008

年 12 月

[58] 築井雄、岡田啓、間瀬憲一、“リンクの状態を考慮したインタフェース集約方式の実装”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-71, pp. 41-45, 2009 年 3 月

[59] 梅木智光、岡田啓、間瀬憲一、“気球を用いたアドホックネットワークの電波伝搬特性に関する検討”、電子情報通信学会技術研究報告、AN2008-74, pp. 59-64, 2009 年 3 月

[60] 川上雄気、岡田啓、間瀬憲一、“「スカイメッシュ」と超高速インターネット衛星「きずな」の接続実験”、電子情報通信学会 総合大会、B-21-10, p. 666, 2009 年 3 月

[61] L. Speakman, K. Mase、“Looping in OLSRv2 in MANETs: A Blacklist Mechanism for Loop Avoidance”、電子情報通信学会 総合大会、BS-4-28, pp. S-55 – S-56,

ウ 出版物

間瀬憲一、阪田史郎、アドホック・メッシュネットワークーユビキタスネットワーク社会の実現に向けてー、コロナ社、2007 年 9 月